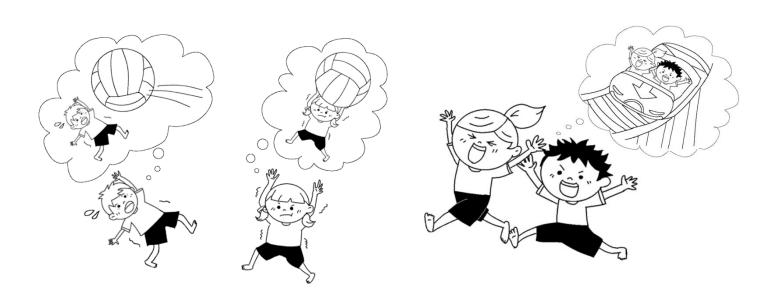
表現運動系領域部会

東京都小学校体育研究会 研究主題

「自ら学び続ける力を、仲間と共に身に付けていく体育学習」 ~運動の楽しさや課題解決の喜びを味わうことを通して~



【部内授業】

令和6年 7月5日(金) 授業日

文京区立林町小学校 場所 単元名

第4学年表現運動

表現「オーバーな1日」

主任教諭 塚越 潤 授業者



表現運動系領域部会 部内授業

研究主題

「自ら学び続ける力を、仲間と共に身に付けていく体育学習」 〜運動の楽しさや課題解決の喜びを味わうことを通して〜

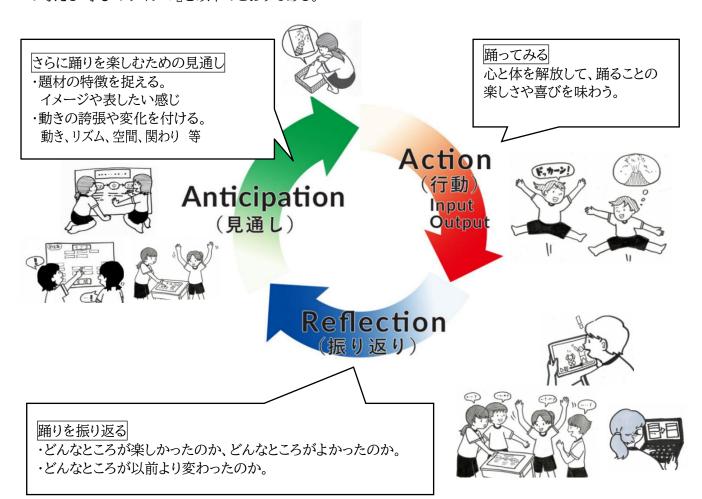
1 研究主題に向けた部会の考え方

表現運動は、自己の心身を解き放して、イメージやリズムの世界に没入してなりきって踊ったり、互いのよさを生かし合って仲間と交流して踊ったりする楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。また、一人一人がそれぞれ異なるゴールイメージに向けて取り組む学習であり、自由に動きを工夫して楽しむ創造的な学習をすすめられるという特徴がある。

今年度の研究主題を受けて本部会では、

- ①心と体を解放し、表現運動系の楽しさや喜びを味わうこと
- ②表現運動系の学習を楽しむために最低限必要な知識及び技能を身に付けること

の2つが保証されることで、自ら学び続けることができると考えた。その上で、『自ら学び続ける力』を「ひと流れの動きにして踊る」「ひとまとまりの動きにして踊る」場面で、学びのサイクルを回し続ける姿と捉えた。本部会の考える『学びのサイクル』を以下のとおりである。



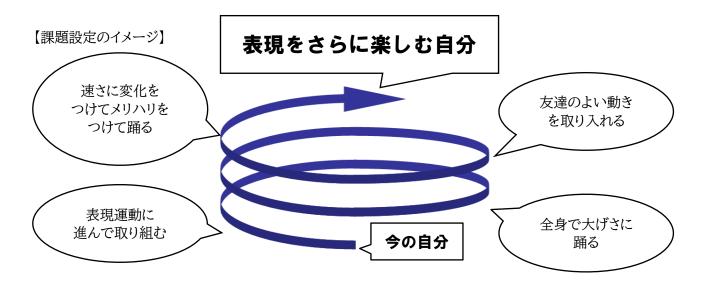
2 本部会の学習課題の捉え

小学校学習指導要領解説 体育編 4 各領域の内容 (1)運動領域の内容 カ 表現運動系

自己の心身を解き放して、イメージやリズムの世界に没入してなりきって踊ったり、互いのよさを生かし合って仲間と交流して踊ったりする楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。

「表現」と「リズムダンス」は、内容は異なるものの、学習の進め方としては、いずれも自由に動きを工夫して楽しむ**創造的な学習**で進められるところに共通の特徴がある。

表現運動系領域は「創造的な学習」という特徴があることから、学習課題は一単位時間を通して一つ設定して解決していくというよりは、「表現をもっと楽しむためにどうするか」を繰り返し見いだしていくものであると考える。(子供によっては、継続して一つの学習課題を設定する場合も想定される。)



学習課題が移り変わっていくことで、楽しさが深まっていく。

【想定される学習課題】

【忍及さ400子百昧恩】		
知識及び技能に関する	思考力、判断力、表現力等に関する	学びに向かう力、人間性等に関する
学習課題	学習課題	学習課題
○表したいイメージにふさわしい	○表現を楽しむための学習課題	○表現に進んで取り組む。
動きを見付けて踊る。	を見付ける。	○表現に取り組む際に、誰とでも
○全身を使って、大げさに表現	○友達のよい動きを取り入れて	仲よくする。
(誇張)して踊る。	踊る。	○友達の動きや楽しく踊るための
○動きに変化を付けてメリハリを	○友達が工夫したよいところを伝	友達の考えを認める。
つけて踊る。	える。	○友達とぶつからないようにす
○動きを連続させ、気持ちも途切		る。
れずに踊る。		
※以上の学習課題を解決するた		
めの4つの工夫の観点		
・動き ・リズム		
・空間 ・関わり		

学習指導案

(1)部内授業実施校等

文京区立林町小学校

第4学年1組 児童:35名 指導者:主任教諭 塚越 潤

(2)単元

表現運動 表現「オーバーな1日」

(3)単元の目標

知識および技能	表現の行い方を知るとともに、表したい感じを表現することができるようにす
	ర ం
思考力、判断力、表現力等	自己の能力に適した課題を見付け、題材の特徴を捉えた踊り方や交流の仕
	方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	表現に進んで取り組み、誰とでも仲良く踊ったり、友達の動きや考えを認め
	たり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。

(4)単元の評価規準

観点	学習活動に即した評価規準
知識·技能	①表現運動の行い方について、言ったり書いたりしている。 ②題材の主な特徴を捉え表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができる。
思考·判断·表現	①題材の特徴や動きのポイントを知り、自己に合った課題を見付けている。 ②特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えていたり、自己 の動きに取り入れたりしている。
主体的に学習に取 り組む態度	①表したい感じやイメージを表現したりする運動に進んで取り組もうとしている。②互いの動きや考えのよさを認め合おうとしている。③誰とでも仲良く踊ろうとしている。④運動する場の安全を確かめている。

(5)児童の実態

本学級では、5月に実施した運動会でダンスを披露した。その際、子供たちはリズムに乗って弾んで踊ったり、友達と関わり合って踊ったりする中で、踊る楽しさに触れていた。しかし、これまで表現リズム遊びや表現運動の学習の経験が乏しく、表したい題材の主な特徴や感じをとらえて、ひと流れの動きで即興的に表現する力は身に付いていない。さらに、子供が自ら課題を見いだし解決する経験も乏しいため、自己の学びを振り返る必要感を感じることができていない。

そこで、本単元では表現運動の経験が乏しくても、子供が題材の特徴を捉えやすいように題材設定を工夫したり、子供たちが見つけた「よい動き」を毎時間書きためたりすることで、課題を解決する手助けにしていく。また、毎時間の振り返りでは、学習カードを一枚ポートフォリオの形式にすることで、自らの学びの成果を実感できるようにしていく。これらの手立てを講じることで、自立した子供を育て、子どもが自ら学び続け、自己の課題を解決していくことのよさに気付くとともに、仲間と共に踊る楽しさや喜びを味わわせたい。

(6)研究主題を実現するための手立ての工夫

① 学習過程の工夫

本部会では、予想される子供の思いから学習活動を考え、子供が自ら学び続ける力を仲間と共に身に付けていくための学習過程を作成した。

表現運動は、自己の心身を解き放して、リズムやイメージの世界に没入してなりきって踊ったり、互いの良さを生かし合って仲間と交流して踊ったりする楽しさや喜びを味わうことができるという特性がある。また、ゴールフリー的な「探究型」の学習を基本にし、「やってみる(習得)」から「ひろげる(活用)」への学びの循環を繰り返しながら、「深める(探究)」へと発展させ、そのプロセスへの総体が「探究型」の学習になっているのが特徴である。(村田芳子表現運動-表現の最新指導法より)

表現運動系領域部会として、「心と体を解放し、表現運動系の楽しさや喜びを味わうこと」、「表現運動系の学習を楽しむために最低限必要な知識及び技能を身に付けていること」の2つが保障されることで、自ら学び続けることができると考える。

単元前半では、「みんなでやってみる(習得)」時間と、「ひと流れの動きにして踊る(活用)」 時間を設定し、イメージを膨らませて表現運動の楽しさを味わわせるとともに、いろいろな動きを見付けたり、工夫したりできるようにした。そして、単元後半の「ひと流れの動きにして踊る(探究)」時間には、踊りたいイメージを友達と共有し、これまでに学習したことを生かして踊ることで学習を深められるようにした。このように、習得と活用を繰り返し、探究的な活動につなげることで、子供が自ら学び続ける力を仲間と共に身に付けていけるようにしていく。

② 題材設定の工夫

小学校学習指導要領解説(体育編)には、中学年の表現運動では「身近な生活などの題材から主な特徴や感じを捉え、表したい感じをひと流れの動きで踊ること」とある。「身近な生活などの題材」については、さらに『 「具体的な生活からの題材」やそれと対比する「空想の世界からの題材」など、ダイナミックで変化に富んだ多様な表現に取り組みやすい題材』との記述があり、例示は以下のようになっている。

- ○具体的な生活からの題材-「○○づくり」(料理、粘土造形など)
 - 「1日の生活」(洗濯物、掃除、スポーツなど)
- ○空想の世界からの題材 -「○○探検」(ジャングル、宇宙、海底など)

本部会では、今年度の研究を「身近な生活などの題材」で例示されている「1 日の生活」を題材とし、「家庭編」「学校編」「休日編」の 3 つの小テーマに分けた。ひと流れの動きにして踊る時間に、学びのサイクルを回し続けるためには、見通しをもつ段階で、一人一人が題材の特徴を捉えることが大切である。そのために子供が表したい感じを広げられるよう、より多くの子供が生活の中で経験していることから、イメージを選定した。

③ よい動きを書きためた掲示物「動きの貯金箱」

動きのポイントが見て分かる掲示物「動きの貯金箱」を作成する。子供たちが見付けたよい動きや工夫のポイントを毎時間書きためていくことで、できたことの実感や次の見通しをもつことへの手助けになるようにした。「動きの貯金箱」を見て、「〇〇な感じが表せたな。」と自己評価したり、「次は~なイメージを表したいな。」と次の学習課題を見いだしたりすることにも活用できると考えた。

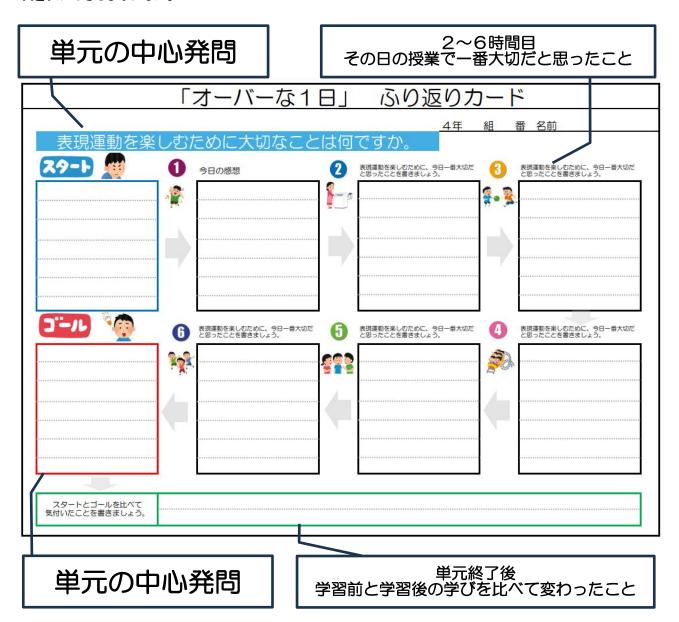


「動きの貯金箱」に入る言葉は、子供たちから出た言葉を使って作成し、動きをよりよくするための工夫の視点として、「動き」「リズム」「空間」「関わり」の4つを取り上げる。

④ 一枚ポートフォリオの活用

子供が「自ら学び続ける力」を育てるためには、自己評価の質を高めることが重要だと考える。本部会の学習カードは一枚ポートフォリオ評価の形を取り入れ、学びの履歴を振り返りやすくし、自己の変容に気付きやすいように設定した。また、子供に「表現を楽しむために大切なことは何ですか。」と初めと終わりに同じ質問をすることで、単元終了後の学びの深まりが表れるようにしている。

毎時間の振り返りでは「今日一番大切だと思ったことを書きましょう。」と発問することで、子供がその時間に 学んだことを振り返ったり、次時に向けての学習課題を見いだしたりすることができると考えた。さらに、子供の 実態に合わせて、紙のカードに書くことや ICT を活用して入力ができるように、子供が自分に適した方法で振 り返りができるようにした。





どんなことをするのか楽しみだな。 早く踊ってみたいな。 踊るのが苦手だから不安だな。



前回よりも表現を楽しみたい。

もっと激しく踊りたい。

イメージに合わせて動きを工夫して踊りたい。

心と体をほぐす

友達と関わりながら心と体をほぐす運動に取 り組む。 (例)

- スキップ&ストップ体じゃんけん
- ・窓拭き・足踏み バランス崩し
- ・スローボクシング ・リズムダンス など

習 活

動

内

容

表現運動は楽しいな。ぼくでもできた!次は何をするのかな。

みんなでやってみる

運動との出会い

イメージバスケットで身近な生活の中の出来事を 出し合う。

教師のリードに合わせて踊る

教師のリードで踊ってみる。教師が価値付けたこ とを自分もやってみる。

しゃぼん玉

給食配膳

ゲーム

書写

風呂そうじ

水族館

ほかにもあったら面白い「オーバーな1日」を選 び、教師のリードで踊ってみる。

学習の見通しをもつ

第2時からどのように取り組んでいくかみんなで 考え、学習の見通しをもつ。

家庭編

学校編

休日編

みんなでやってみる【習得】

イメージバスケットでイメージを広げ、教師のリードに合わせて踊る。いろいろなイメージや教 師が価値付けたことを自分もやってみる。動きの貯金箱に動きの工夫を貯めていく。

小テーマ 「家庭編」

(例 1) 洗濯物 (例2) ゲーム

小テーマ 「学校編」

- (例1) 掃除
- (例2) ドッジボール

小テーマ 「休日編」

(例1) ジェットコースター

(例2) サッカー

ひと流れの動きにして踊る【活用】

イメージスライドを使って、いろいろな「オーバーな1日」をひと流れの動きにして踊る。

次は、もっと激しく踊り たい。動きに変化を付け て踊ったら、もっと楽し く踊れそう。

【見通しをもつ】 題材の特徴、イメージや 表したい感じを捉える。 動きの誇張や変化を付け る。(動き・リズム・空 間・関わり等)



みんなで踊るのが楽しかっ た。動きを工夫できた。

前より激しく踊れた。

【踊りを振り返る】 どんなところが楽しかった のか、よかったのか。 どんなところが以前より変 わったのか。

踊るのって楽しいな。 ~して踊ってみよう。 イメージしたことをもっ と表現したいな。

【踊ってみる】 心と体を解放して、踊る ことの楽しさや喜びを味 わう。

友達が動きを工夫

ひと流れの動きにして踊る【探究】

踊りたい小テーマを選び、好きなゾーンに行って踊る。 掲示物を見たりイメージスライドをめくったりしながら、 第4時までの学びを生かして、「オーバーな1日」をもっ と楽しむ。

家庭ゾーン

学校ゾーン

休日ゾーン

お話ゾーン

全身を使って、大 げさに表現しなが ら踊りたいな。

川遊びとシャボン 玉をつなげて踊っ てみたら楽しそう だな。

イメージや表した

い感じをもっと表

動きの貯金箱を見

て動きを取り入れ

てみよう。

現できるように、

して踊っている。 友達の踊りを見た ら、よい動きを見 付けられた。



振り返り 単元の振り返りをする。

表現運動で大切なことが分かった。友達と一緒に踊る と楽しかった。友達にアドバイスをもらって、激しく 踊れた。他の学習でもアドバイスをし合いたい。

振り返り 本時の学習の振り返りをする。

友達の真似をしてみたり、一緒に踊ってみたりすることが大切だな。 そうすると楽しく 踊れることに気付いた。

掲示物を見たら、イメージに合う動きを見付けられた。 友達からアドバイスをもらったら、工夫して踊ることができた。

楽しく踊れるようになりたい。 もっと動きを工夫して踊りたい。 友達と一緒に協力して踊りたい。

(7)-2

指導と評価の計画

B	寺	1	2	3	4 (部内)	5	6 (実証)
段	:階	運動との出会い		習得・活用		探答	宪
本人なでやってみる 〈運動との出会い〉 イメージバスケットでイ のリードに合わせて踊る〉 教師のリードに合わがのリードに合わがのリードで開ってみる。教師が価値付けたことをやってみる。 学習の見通しをもつ出き基に、第2時からどのように取り組むか考える。 学習の見がある。表に取り組むか考える。 学習の見がした。 学習の見がした。 学習の見がした。 学習の見がした。 が変と関がのかんなで ・ オメージバスケットでイイメージがスクッとでイクリードで介。 「学校権のリードに合わが価値付けたこる。 ・ ホーマー「学校権のリードで解。」 ・ 「家庭編」 ・ (例1) 洗濯物 (例2) ゲーム ・ (例2) ゲーム ・ 大跳ぶ、転がる、ねじる、回る、スローモーションなどの変化をつけた動き。 ・ ないますが、ないまが、ないますが、ないますが、ないますが、ないますが、ないますが、ないまが、ないまが、ないますが、な		みんなでやってみる <運動との出会い> イメージパスケットで身近な生活の中の出来事を出し合う。 <教師のリードに合わせて踊る> 教師のリードで踊	表現遊び	心と体をほぐがら心と体をほぐす から心と体をほぐす みんなでやってみる アットでイメージを つせて踊る。いろい	- 運動に取り組む 5 【習得】 広げ、教師 ろなイメー	探究 ひと流れの動きにして踊る 【探究】 踊りたい小テーマを 選び、「いながら、掲示が、表別ではを 見たり、対のでは、対している 、は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	
		価値付けたことを やってみる。 学習の見通しをもつ 出し合ったイメー ジを基に、第2時 からどのように取	ゲーム ★跳ぶ、転が る、ねじ る、回る、	(例2) ドッジボール 経験させたい動き ★対立した り、対応し たりする動	コースター (例2) サッカー ★集まる、離 れる、合わ せて動く、		
		り組むか与える。	ションなど の変化をつ けた動き。 ひと流れ				
		をひと流れの動きにつつ 踊っ 踊りを振り返る	単元の振り返りをする。 ・踊ってみる				
		振り返り 本時の振り返りをする。					
	知 • 技		1)	2			
評価	思・判・表			1)	2	①	
	態度	① ④	3				2

(8)本時の学習

① 本時のねらい

特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えたり、自己の動きに取り入れたりする。【思考力,判断力,表現力等】

② 本時の展開(6時間中の4時間目)

学習内容・活動	○教師のかかわり ◎配慮児童への支援	□評価
1 学習活動の確認をする ・今日の学習活動を全体で確 認する。		— H I IIM
2 心と体をほぐす ・スキップ&ストップ ・リズムダンス 等		
3 みんなでやってみる・イメージバスケットでイメージを広げ、教師のリードに合わせて踊る。	○休日からイメージを広げ、人数を工夫したり、友達と合わせるなどの相手の動きを意識したりできるような活動を取り入れる。	
(例1)ジェットコースター (例2)サッカー	○動きの貯金箱を見て取り入れたことを確かめたり、新しい工夫を書き加えたりしていく。	
4 ひと流れの動きにして踊る ・「休日編」のイメージスライドを 使って、いろいろな「オーバ	○最初と最後はポーズで決めることで、踊りの 始めと終わりを意識させる。○踊りをもっと楽しむためにはどうしたらよい	
ーな1日」を即興的に踊る。 (例)野球、ドライブ 川遊び、花火 水族館、シャボン玉	かを問いかけ、よかったところを伝えたり、 自己の動きに取り入れたりすることが自分 たちの踊りをよりよくすることにつながると 気付かせる。	□特徴を捉えた動きや変化のある動き
	◎支援を要するグループ、ペアや児童には、教師リードで一緒に踊ったり、具体的な動きを言葉かけしたりする。動きに少しでも変容が見られたら称賛する。	など、よかったとこ ろを友達に伝えて いたり、自己の動 きに取り入れたりし
5 クーリングダウンをする	○本時の学習を振り返りながら、心と体を落ち着かせられるようにする。	ている。(観察)
6 学習の振り返りをする	○今日の学習を通して表現を楽しむために大 切だと思うことを記入できるようにする。	